

令和6(2024)年度 看護職員就業実態調査（病院）

<令和7(2025)年5月実施>

令和6(2024)年度 結果概要

看護職員の離職状況について

- 常勤看護職員の離職率は 13.4%、前年度は 13.9%で 前年度から0.5ポイント減
- 新卒新採用常勤看護職員の離職率は 8.2%、前年度は 11.4%で 前年度から3.2ポイント減
- 常勤看護職員のうち、
 通算経験3年目の離職率は 17.2%で 前年度から2.9ポイント減
 通算経験5年目の離職率は 19.9%で 前年度から1.7ポイント増
- 退職理由*は、多い順に 本人の心身不調(身体+メンタル) (12.9%)、転居(9.3%)、妊娠出産子育て(4.8%)
*その他・不明を除く
新卒新採用者の退職理由で最も多いのは 本人の心身不調(身体+メンタル) (34.5%)
- 二次医療圏別の看護職員の離職状況について
常勤看護職員離職率は、高い順に 川崎(14.7%)、横須賀・三浦(14.6%)
新卒常勤看護職員の離職率は、高い順に 県西(14.3%)、横須賀・三浦(11.5%)

I 調査方法及び概要

1. 調査方法

- (1)調査目的 :看護職員就業状況について実態を把握し、今後の施策に活用する
- (2)調査対象 :神奈川県内の病院 332施設
- (3)対象期間 :令和6(2024)年4月1日～令和7(2025)年3月31日
- (4)回答数 :209施設 有効回収率63.0%(昨年度回収率63.4%)
- (5)その他 :図及び統計表の数値は小数第二位を四捨五入しているため項目の和と計の値は必ずしも一致しない
:未回答等のため設問により回答数が異なる場合がある

2. 回答状況等

病床数	施設数(a)	回答施設数(b)	回収率(b/a)	回答施設割合 (b/回答施設総数)
20～99	85	46	54.1%	22.0%
100～199	109	67	61.5%	32.1%
200～299	52	39	75.0%	18.7%
300～399	43	22	51.2%	10.5%
400～499	21	15	71.4%	7.2%
500以上	22	20	90.9%	9.6%
合計	332	209	63.0%	100.0%

二次医療圏	施設数(a)	回答施設数(b)	回収率(b/a)	回答施設割合 (b/回答施設総数)
横浜	130	81	62.3%	38.8%
川崎	38	28	73.7%	13.4%
相模原	34	21	61.8%	10.0%
横須賀・三浦	29	20	69.0%	9.6%
湘南東部	25	12	48.0%	5.7%
湘南西部	21	14	66.7%	6.7%
県央	32	21	65.6%	10.0%
県西	23	12	52.2%	5.7%
合計	332	209	63.0%	100.0%

R6.4.1時点の就業人数	41,665
R7.3.31時点の就業人数	40,139
R7.3.31時点の平均看護単位	7.83
R7.3.31時点の平均勤続年数	8.29
R6.9月の平均残業時間	6.02
R7.3.31時点の看護補助者人数	8,968